



「ふらつきの原因!？」



しもじ内科クリニック院長
下地 栄壮



「体がふらつく」と訴えられる方が多くおられます。東京大学大学院教授の秋下雅弘先生が分かりやすく解説されておられるのでご紹介します。

“ふらつき”は高齢者に良くみられる症状で、“ふらついて転びそう”に感じる状態のことです。

《ふらつきの原因》

① 血圧・不整脈・脳循環の問題が原因で起こる、立ちくらみや非回転性めまい(目の前が暗くなる・気が遠くなる感覚)

② 耳の奥にある内耳の障害による回転性めまい
(周囲が回転している様な感覚)



③ 筋力・感覚・バランスの低下が原因で起こる動揺感
(足元や下半身が不安定な感覚)

④ 発熱・脱水・熱中症などの全身症状としてみられる頭がぼんやりする感覚



触血管・神経・筋肉などの加齢性変化に、高血圧・糖尿病・骨粗鬆症などの持病が影響してふらつきが出ることも多いので、根本的に治すのは難しい場合も少なくありません。

しかし、降圧薬・睡眠薬・抗不安薬・抗うつ薬などの薬剤が症状を悪化させている場合もあります。

ただ、特に降圧薬は脳卒中や心臓病の予防や再発に重要な薬剤なので、決して自己判断で中止をせず、主治医に相談して下さい。



お知らせ

6月10日(土)は学会参加のために、**12時30分までの受け付け**とさせていただきます。大変ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、ご理解の程宜しくお願いいたします。



しもじ内科クリニック(nico nico studio)

東区三苦3丁目2-49(福岡銀行美和台支店隣り)
TEL:092-605-6300